



委員長報告・地区派遣役員報告

■プログラム委員会 委員長

清水 恒信

5/15 (月) は、TRF のSAM 様がいらっしゃる例会で 12 時点鐘です。参加されるかたの服装については、Y シャツなどでネクタイを外してください。



■親睦委員会 委員長

島袋 博昭

5/21 (日) -22 (月) は、会員親睦旅行で仙台に行きます。20 名ほど参加の予定です。ご案内・旅行代金の振込先はメールでお知らせします。

■米山記念奨学委員会 委員長 円谷 友香
5/29 (月)、ステラ・デル・アンジェロでの夜間例会で、米山記念奨学生リャンさんの歓迎会を行います。皆様のご参加、よろしくお願いたします。



■地区ブライダル委員会 委員長

地区ブライダルのバーベキュー婚活の

チラシをボックス投函しました。雨天でも大丈夫な場所です。お知り合いをご紹介ください。

■会長エレクト

次年度理事役員に委員会構成表をお配りしました。副委員長をお決めになりお知らせください。



誕生日祝い

山崎 一祥 (2日)、杉山 克博 (5日)、菊池 裕一 (8日)、中谷 輝彦 (17日)、柴木 健之 (18日)、小岩 淳一 (18日)、新井 清太 (21日)、石三 重則 (21日)、高橋 誠一 (28日) 各会員



ロータリーの友解説

■広報委員会 委員長 風岡 淳一

横組

P.4 ~ 5 RI 会長メッセージ

ロータリーの中で「居心地の良さと配慮」を作り出すためには、お互いの強さだけでなく、弱さも認め合うことが重要、クラブでの体験とは、皆が心地良さを感じ、共感し、お互いを支え合う場となることなのです。加えて、メンタルヘルスのための治療に対する偏見をなくし、ケアへのアクセスを拡大するような奉仕活動をするので、お互いの絆を深めていくことができるので、ゴードン RI 会長エレクトが、世界中でメンタルヘルスのシステムを



改善したいというビジョンを示したことを、うれしく感じています。メンタルヘルスの問題に取り組んでいくことは、ゴードン RI 会長エレクトの次年度のテーマ「世界に希望を生み出そう」を実践していく方法でもあります。

P.7 ~ 15 今月は青少年奉仕月間。

青少年交換プログラムの参加をきっかけにリーダーとなった起業家3人と、これから派遣される次世代のリーダー1人が紹介されています。

P.12 ~ 13 近藤修一さん

青少年交換学生に応募、派遣先はハンガリー。帰国後、進学した大学在学中にハンガリー政府の奨学金を得て、再度ハンガリーに留学したぐらいハンガリーフリークに。

P.14 ~ 15 右近いろはさん

2022年2月にロシア軍によるウクライナ侵攻を知り、「ポーランドに行って避難する子供たちの力になりたい」と、現地で支援活動をしている日本人を SNS で探しましたが、断念。ウクライナ人を父に持つ同級生に相談、ポーランドでウクライナを支援し日本語も話せるヘンリックさんを紹介され、受け入れてもらいました。

縦組

P.24

埼玉西北の第 2570 地区の第 1 グループが「ウクライナへカイロを贈ろうプロジェクト」

P.23

長崎・佐賀の第 2740 地区が、寒い中電気が止まっている地域があるウクライナにカイロを贈るという事業を。

P.25

越谷 RC が、フィリピンのエレメンタリースクールに大型モニター22台を寄贈しました。

クラブ協議会

次年度方針について

■会長エレクト 藤嶋 剛史

2023-24 年度 RI テーマ

(RI 会長/ゴードンR, マックナリー)

「世界に希望を生み出そう」
Create Hope in the World



2023-24 年度 地区活動方針

「地域に希望を、クラブに活力を生み出そう」

希望のある世界を築いた先には、明るい活力みなぎる世界があります。2770 地区が、希望に満ちて、活力あるロータリー活動により、すべてのクラブが活性化され、活力みなぎるクラブになりますように、心からお願い申し上げます。新型コロナにより停滞していたすべてのロータリー活動を、以前よりも更にパワーアップしましょう。

2023-24 年度 地区運営方針

「ロータリーを理解し、楽しく活動しよう」

1. ロータリーは、常に変化しています。その変化を理解し、新しいロータリーを学ぼう。
 2. ロータリーの基本的事項を学ぼう
 3. 奉仕活動を楽しんで下さい
 4. クラブ戦略計画の策定
- 12 グループの合同奉仕活動をお願い致します

2023-24 年度 地区目標

1. ポリオ根絶への支援 (財団目標と奉仕活動)
2. My Rotary 100% 登録
3. 「ロータリー賞」へ全クラブがチャレンジ
4. クラブ戦略計画 (行動計画、ビジョン) を作成する
5. 会員増強退会阻止、奉仕活動によりクラブ活性化に励む

2023-24 年度 地区数値目標

1. 会員数 2400 名
2. 出席率 90% を目標にメーキャップを活用する
3. 財団寄付額 1 人あたり 年次基金 200 ドル ポリオプラス